

# いとでんわ音訳マニュアル Ver1.3

2004年7月製作

## 本文前後の録音順序と読み方

ワケ  の中を番号順に録音する

録音開始（リードテープを含めてテープ初めより10秒余白を取る）

1.

著作者・訳者名（著・作・編などは原本の奥付にあわせる）

2.

書名（サブタイトル・シリーズ名等全て）

3.

テープ巻数とA面の表示

4.

製作年月

5.

年号は西暦で読みます。製作年は録音図書として完成した年です。最初の段階では決められないので、完成予定年を仮に読んでおき、録音を終えた後に訂正の必要が生じたときには製作年を修正録音してください。  
1巻目の製作年は最終巻の末尾に読む製作完了年と同じにします。

音訳者名・校正者名

6.

原本奥付  詳細は4ページ以降参照

7.

著者略歴・訳者略歴（本分の通り。カバーにある場合はそこを読む。）

8 . 著者略歴 . . . . . 著者略歴 終わり

原本凡例（依頼者の要望によって、必要がある場合のみ。）

9 . 原本凡例 . . . . . 原本凡例 終わり

録音図書凡例

（この録音図書に関してだけの約束事で、写真・イラスト・表等の読み方について、録音図書凡例を入れる必要のあるものは、依頼者と打ち合わせて決めます。必要な場合打ち合わせ表を添付します。）

10 . 録音図書凡例 . . . . . 録音図書凡例終わり

目次（ページは読む） 確認する。

11 . 目次 . . . . . 目次おわり

まえがき、序文

（まえがき・序文などが原本の目次の前にある場合でもここで読みます）

12 . まえがき . . . . .

A面のおわり（各巻。 A面に録音された時間は45分を越えないこと。但し、カウントできない機会の場合はテープの終り1分以上余白を取る。）

13 . A面を終わります。このままの位置でB面へお回してください。 \*

\*の位置でテープを止め、B面へ裏返し、その位置がB面の始まり。

B面のはじめ（ は項目の途中、 は新しい項目から読み始めるとき。）

14 . (署名) テープ第 巻B面  
第 章、第 節、 (最小項目) .....の続きです。  
...からです。

B面の終わり（30秒以上余白を取る）

15 . B面を終わります。この後テープ第 巻へ続きます。

2巻目以降のA面の初め（各巻ともテープ初めより10秒余白を取り、サブタイトル等はいれない。は項目の途中、は新しい項目から読み始めるとき）

16. (書名) テープ第 巻A面  
第 章、第 節、 (最小項目).....の続きです  
...からです。

あとがき・解説

17. あとがき.....  
解 説.....

参考資料・年表・索引・引用文献など（依頼者の要望によって必要がある場合のみ）

18. 参考資料（等）.....

巻末の部分の録音の順序は、原則として原本に合わせて読んで下さい

同著者の既刊作品の掲載（著者の既刊作品が掲載されている場合、依頼者の要望により必要のあるとき、広告と断って読んで下さい。）

19. 広告、以下は 社より発刊されている (著者) の作品です。.....

テープ最終巻の末尾（校正の訂正終了後に録音する）

20. 以上で 著、 (書名) (サブタイトル) を終わります。  
製作完了200 年(西暦) 月 日。\*  
音訳は 、校正は(ある場合) でした。

\* 製作完了日は、校正の訂正終了後の年月日を録音します。(年は No.5 と同じ)

A面途中で終わる場合

- 21a. この後は何も録音してありません。巻き戻して最後まで巻き取ってから  
テープを取り出してください。

B面途中で終わる場合

- 21b. この後は何も録音してありません。早送り、最後まで巻き取ってから  
テープを取り出してください。

録音終了後 必ず爪を折って校正者にお渡しください。

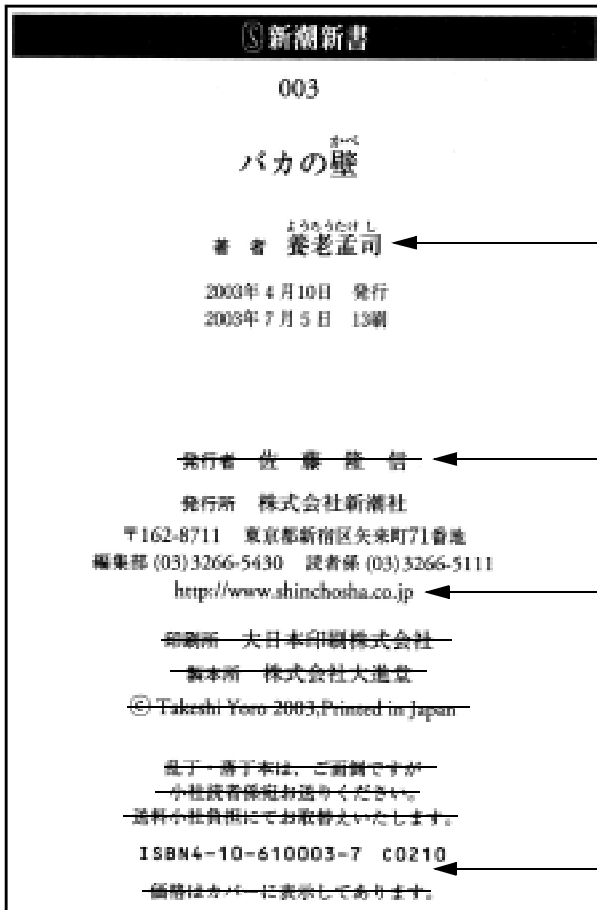
## 原本奥付の読み方

原本に記載されているもののうち、次の項目を奥付に書いてある通りに読みます。  
著者名（翻訳ものの場合）・定価・発行年月日がカバーなどに記載されていてもここで読みます。なお、以下のものは省略します。

- ・発行者・印刷所・製本所。
- ・著作権に関する表示および印刷国表示(Print in Japan)。
- ・落丁・乱丁に関する記述。

以下の項目は原則として奥付に書かれてある通りに読んで下さい。

双書名.....（表示がある場合）  
著者.....（訳者、編者がある場合はそれも読む）  
書名.....（サブタイトルがある場合すべて読む）  
発行年月日（複数ある場合は全部読む。『刷』の読みは『ズリ』）  
発行所（発行『所』の読みは『シヨ』）  
発行所住所（「〒」は『ユウビンバンゴウ』と読む。郵便番号、住所の中の-は、『ノ』と読む。）  
電話番号（初めの市外局番の後はポーズ、次の局番の後は『ノ』と読む。）  
振替.....（表示がある場合、数字は一桁ずつ読む。「-」は『ハイフン』と読む。）  
ISBN...（数字は一桁ずつ読む。「-」は『ハイフン』と読む。担当部署は不要）  
定価セロ.....（定価 円、本体 円と表示どおり読む。）  
数字の0.....（『レイ』と読む。）

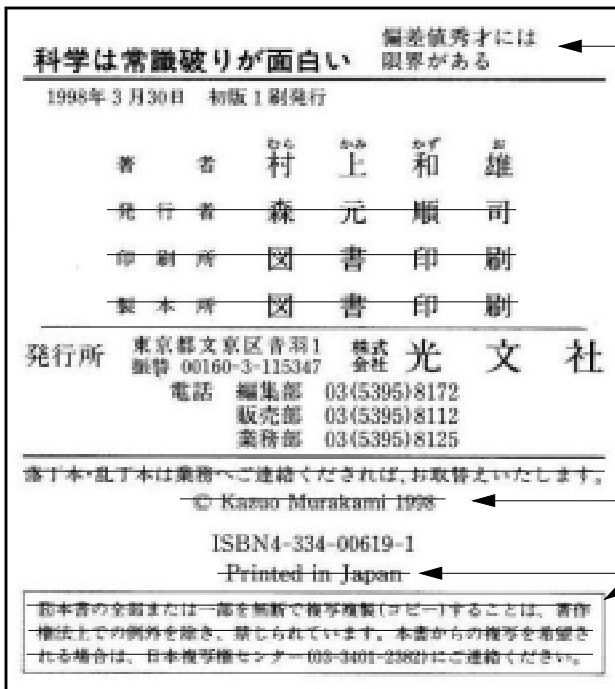


著者名（ある場合は訳者名）：著者名がない（翻訳ものに多い）場合、カバー等に記載されている著者名を必ず録音する

発行者は録音不要

エイチティーティーピーコロロン  
スラッシュスラッシュ  
ダヴリュウダヴリュウダヴリュウドット  
エスエイチアイエヌ  
シーエイチオーエスエイチオードット  
シーオードット ジェイピー

定価がカバー等にある場合もあるので、探して録音する。



サブタイトルがある場合すべて読む

著作権に関する表示は不要

印刷国表示は不要

## テープおよびケースの表示

テープ  
テープ付属のラベルにボールペンで次のように記入し、A面のみ貼る。

テープ巻数      全巻数(全巻録音終了後に記入)



ケース  
いとでんわ専用の用紙に、ボールペンで右のように記入し、テープ付属の台紙に重ねて外から見えるようにケースに入れる。

書名	バカの壁		巻数
			4 / 6
著者	養老孟司		テープ
			C-90
音訳者	校正者	製作年月日	
いとでんわ 大谷のふ子	いとでんわ 出羽いと子	2004年7月7日	
イトデンワ			4/10
いとでんわテープ文庫			

